

# 《災害に備えて》

八王子市で震度5強以上のときに  
災害時対応となります

## 災害時の学校の対応

- ・本校では通学区である八王子市において「震度5強以上の地震」の場合を災害時とします。
- ・災害時には授業等の活動を中断し、安全確保を第一に体制を組み直します。
- ・学校は「児童・生徒の避難所」「八王子市の二次避難所」「帰宅支援ステーション」になります。

## 家庭の安全

いつ起こるか分からない大きな地震等の災害による被害を最小限に食い止めるために、日頃から家族ぐるみで防災に対する心構えについて考え、冷静な行動力を身に付けることが大切です。

○家の中や周囲の安全を確認しましょう。

○万一のことを考え、家庭で被災時の避難所や避難訓練、連絡方法などを確認しておきましょう。

家庭での待合せ場所や一時避難所、医療機関の確認をしておきましょう。

○交通機関が途中で動かなくなることが考えられます。登下校途中の避難場所を確認しましょう。

○物資の備蓄状況を確認したり、地域の防災訓練に参加したりしましょう。

○電気・電話・水道・ガス等が止まることを想定し、日頃から準備しておきましょう。東京都、警視庁、消防庁、八王子市のホームページに災害や防災に関する情報が掲載されていますので御確認ください。

## 学校からのお願い

○学校からの情報を確認できるようにしておいてください。

○「たすけてくださいカード」をお子様に携帯させてください。

○お子様が服薬している場合、3日分の薬を保健室に預けてください。

○送迎のときは、携帯電話・スマートフォン等を携帯してください。

○学校にお子様を引取りに来られるときには、身分証明書と保護者用の名札を持参してください。

## 学校からの情報発信

1 連絡用メール配信システム（まち comi）

2 まち comi の学校携帯サイト

（アドレスを登録しておいてください）



学校携帯サイト <http://sc.machicomi.jp/hachi084/>

3 本校ホームページ

ホームページ <http://www.hachioji-sh.metro.tokyo.jp/>

4 災害用伝言ダイヤル171

## 東京都立八王子特別支援学校

住所 〒193-0931 東京都八王子市台町3-5-1

電話 042-621-5501

ファクシ 042-621-5512

# 学校・スクールバスの対応

## 学校の対応

地震による災害時（震度5強以上のとき）には、スクールバスを運行しません。

①スクールバス走行中に地震が起きた場合  
□進行方向に向かって次のバス停付近で待機します。学校から教職員を応援に出し、対応と情報収集にあたります。乗務員と教職員は状況を判断し、学校又はスクールバス待機場所近くの安全な場所に児童・生徒を避難させます。

②自主通学の児童・生徒の対応  
□教職員が通学路に沿って状況を確認し、児童・生徒を保護します。

在校中

登校・下校途中

## 保護者の対応

学校に向かい、お子様を引取ってください。

①スクールバス走行中に地震が起きた場合  
□到着予定時刻までバス停でスクールバスを待ちます。到着予定時刻を過ぎてもスクールバスが来ない場合、普段のスクールバス運行コースをたどって学校に向かってください。途中で待機しているスクールバスと出会ったときには、お子様を引取ってください。

②自主通学の児童・生徒の対応  
□通学路をたどって学校に向かってください。途中でお子様を保護した場合、直ちに学校に連絡してください。

## 被災場所特定のヒント

通常10分以上の遅延が生じた場合、スクールバスから学校に連絡が入り、各家庭に連絡します。  
⇒被災するまでに連絡がなかった場合は、通常運転から前後10分の範囲で運行しています。

## スクールバス乗車時に被災

被災時刻と運行表でバスの被災場所を確認する。

## 自家用車を使用される方へ

- 被災した状況に応じて、本校に避難する、又は自宅周辺の避難所に避難する等の判断をしてください。
- 八王子市内を通る道路のうち、高速道路、国道20号線、滝山街道、八王子-武蔵村山線については、緊急交通路になる可能性があります。災害時にはできるだけ車を使わないでください。

## 校外学習等での対応

- 校外学習中に大きな地震が発生した場合には、最寄りの一時集合場所・避難所に避難し、児童・生徒の安全を確保します。安全確保ができ次第、学校に状況等の報告をします。
- 校外学習の計画段階から、防災マップ等を基に避難所の所在地についてチェックします。
- 校外学習中は行程上の防災マップ等を携帯し、地震発生時に直ちに避難できるようにします。